



悦田 浩邦 院長

内科・循環器内科

下倉田ハートクリニック

☎045-869-0381

戸塚区下倉田町 945-1 (環状3号線「富士ヶ丘」交差点すぐ・戸塚駅から江ノ電バス「豊田中学校前」バス停そば)

www.shimokurata-heart.com

### ■高齢者に多い腹部大動脈瘤とは？

正常の腹部大動脈は直径1.5〜2cmですが、血管の一部が紡錘状に1.5倍(3cm)以上に拡張した状態を腹部大動脈瘤といえます。

腹部大動脈瘤の多くは少しずつ大きくなるため、見つかったら定期的な経過観察が大切です。破裂の危険性は瘤の大きさと関係し、直径4

cmで年0.5%以上、5cmで年3%以上、6cmで年10%以上といわれています。

破裂した場合の死亡率は80%以上と高いので、瘤の大きさが5cm以上で手術が勧められています。未破裂の腹部大動脈瘤の自覚症状はなく、超音波やCT検査、医師の触診などで偶然見つかることが多いです。

最大の危険因子は喫煙と高血圧で、70歳台の男性、80

歳台の女性によく見つかります。疾患です。

- 診察：午前/9時〜12時  
午後/15時〜18時  
※土は12時半迄
- 休診：木曜・土曜午後・日曜・祝日
- 駐車場7台あり